

バババルーン福山御幸 自己評価結果

討議年月日:令和 6 年 12 月 20 日

公表:令和 7 年 2 月 1 日

事業所名 バババルーン福山御幸

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	・出来るだけ余分な物を置かない、広い空間作りを心掛けています。	・療育プログラムにより、レイアウトなどを工夫して活動を不自由なくできるように努めています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	・利用者の特性に合わせて人数配置を心掛けています。	・人数配置を適切に行いながら、支援状況などに応じてスタッフの配置を多くしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	・フラットな床面に仕上がっています。	・活動で体を動かす以外は、出来るだけ走って移動しないように声掛けをしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・毎日MTや毎週のスタッフMTにて、業務改善のPDCAを行っています。	・スタッフのスキルを上げ、PDCAをよりスムーズに行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	・調査結果を受け、業務改善につなげていきます。	・個別で保護者の意向も変わってくるため、必要に応じて社内で相談し、改善しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	・保護者アンケートをもとに何が改善出来るかスタッフ全員で検討していきます。	・会社事業部のホームページで公表を行っています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	0	保護者の意見や要望を基にスタッフで話し合い、出来るだけ希望に添えるようにしている	保護者や地域の方から意見を頂いた時は本社報告をし、会社全体で取り組むようにしている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・オンラインなどの外部研修に積極的に参加させていただいております。	・事業所内研修をはじめ、行政のセミナーなどZoomなども利用して研修を行っています。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・アセスメントシートを作成し、保護者の方と連携し定期的に情報を更新しています。	・定期面談や送迎時に出来るだけ家庭の様子を聞き、保護者の方の思いを大切に、計画を作成するように心掛けています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	使用していない	事業所開設初年度の為、保護者に聞き取りを行い、しっかり児童の様子を把握した上で使いたい
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・スタッフミーティング時に活動案を出し合い、活動プログラムを作成しています。	・毎週のスタッフミーティングとプログラムの実施日の前にはミーティングを行い、情報共有を行います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・当日利用する子どもの特徴や人間関係などにも気を付けています。	・スタッフミーティングなどで児童の様子を共有し、PDCAサイクルの考え方を全スタッフで確認していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	・すべて設定していないところがあります。	・スタッフミーティングなどで児童の様子を共有し、PDCAサイクルの考え方を全スタッフで確認していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・基本的には集団活動を行っているが、必要に応じて個別対応も行っています。	・ご利用人数とスタッフの配置を考慮すると、安全・スムーズにいく集団が多いです。必要に応じて個別活動を取り入れています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・朝礼時に打ち合わせをし、役割分担も行っています。	・毎朝ミーティング時に、支援内容を担当よりスタッフ全員に伝えていきます。パートスタッフには出勤時に支援内容を説明しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	・気付いた点は、支援後や朝礼で伝えて話し合いをしています。	・支援後、子どもたちの様子や保護者からの相談などを自然に言い合える空間作りを行い、また情報共有出来るように社内連絡事項を残しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・日々、児童日誌に児童の様子を記録し、支援方法などの確認を行っています。	・活動中にメモを取り、日々の日報に記録し、支援内容を配慮すべきことを社内で話し合い、改善につなげています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・定期的に保護者の方にモニタリングを行い、サービス計画を見直しています。	・利用者の誕生日や半月経過した際に成長とともに変化したところを保護者と共有し、見直しをしています。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	0	0	・行っています。	・ガイドラインを参考に、利用者の様子を見ながら、必要である活動を取り入れています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	・会議は行われていないが、モニタリングなどは電話連携を取り合っています。	・利用者の様子や特性に詳しい職員が対応しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	0	0	・その都度必要と判断した時に行っています。	・学校の先生との共有時間が合わないため、送迎時などに連携を取っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	0	0	・整えています。	・医療的ケアが必要な児童はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	・児童発達支援事業所等との間では情報共有をしたことがあります。	・必要に応じて電話連絡をさせていただき、情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0	・まだしていないが、今後していく予定です。	・今後、必要があれば連携していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	・必要に応じて関係機関と連携を行っています。	・事業所で解決が難しいと判断した時に、相談支援事業所に電話で連携を取っています。研修もお願いしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	0	0	現在、交流はない	インフルエンザやコロナ等の感染症の影響もあり今は控えている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	0	・必要に応じて参加していきます。	・協議会主催の研修には積極的に参加させていただいています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	・保護者の方と送迎時、お迎え時に児童の状況を共有し、課題について共通理解を持っています。	・店舗MTなどで子どもたちの情報共有を行い、共通理解をもって活動を行っています。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	・行っています。	・子どもたちの様子をお話して、必要に応じて積極的に話をしていたり、相談を持ち掛けられた時には、まずはお話を伺い、内容を理解し一緒に考えるようにしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・契約時に保護者に対して丁寧に説明をさせていただいています。	・すぐに対応出来ない場合、社内ミーティング等で相談内容を整理し、支援を行っています。またLINEや電話等でも対応しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	・何か困り事や悩み等がある時は、電話やLINE、対面等でお話を伺ったり必要な助言と支援を行っています。	・保護者の方のお話を聞き、納得されるまで状況を説明し、本質を明確に伝え、話をしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	0	行っていない	感染症により本年度も行っていないが、機会があれば実行したい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・苦情を受けた場合は、迅速に対応するように体制作りを行っています。	・保護者が納得されるまで状況を説明し、本質を明確に伝え、話をしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	・定期的に会社事業部のホームページのブログやお便りを通して情報を発信しています。	・月1回お便りを出したり、会社事業部ホームページにてブログを公開しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	・ブログや外部に公表する際に写真を使う時は、顔を隠したり保護者に確認するなどして注意しています。	・個人情報には施錠付き保管庫で管理し、データベースについては、各PCIに暗証番号とパスワード、そしてファイルもパスワードをつけて管理を行っています。また、個人情報は最小限の関係機関のみで共有している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	・児童の利用時の様子などを保護者の方に分かりやすく説明出来るようにしています。	・一人ひとりに合わせた伝え方や工夫を考えながら情報共有を行うようにしています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	0	・地域の方と連携できるようにしていきたいです。	・事業所の行事を行っていないので招待出来ていないが、バババルーンを利用したい方で活動の見学や体験はしてもらっています。今後、行事を行うことがあれば地域の方に来ていただけるような行事を考えていきます。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	・緊急時のマニュアルなどを作成し、周知しています。	・各種マニュアルを作成し、各種防災訓練や避難訓練を実施し、緊急時に保護者へ迅速に連絡出来るように緊急連絡先を整備をしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・非常災害に備え、定期的に避難訓練を行っています。	・年間12回、毎月定期的に各種避難訓練、防災訓練を行い、児童及び職員の人命の確保に努めます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・適切な対応をしています。	・オンラインでの外部研修に参加したり、定期的に事業所内研修を行ったりしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	・身体拘束について必要な児童に関しては、支援計画に記載し、実施報告書を書けるようにしています。	・身体拘束については、保護者と連携しながら対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	・契約時などに食物アレルギーについて確認し、保護者の方から聞いた情報はスタッフミーティング時に全スタッフに共有しています。	・グループ企業内の管理栄養士、調理師の助言・相談を行い、対応していきます。また、必要な際にはスタッフが研修を行います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	・ヒヤリハット事例などは記録し、事業部全体で確認できるようにしています。	・社内ミーティングで常に情報を共有し、事故防止、予防に努めています。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。